

令和5年度上半期の業務状況

1 事業の概況

上半期における業務量は、次のとおりである。

(1) 用水供給の状況

区 分	業務予定量	上期業務量	上期業務量／予定量
年間供給水量	9,070,000m ³	3,977,620m ³	43.9%
一日平均供給水量	24,781m ³	21,736m ³	87.7%

(2) 建設事業の状況

令和5年度は上半期において、令和4年度に引き続き、浄水処理施設の増設工事や札幌市内における送水管の新設工事を行っている。送水管工事のしゅん功次第、洗管・通水作業へ取り掛かる。

2 経理の状況

上半期における経理の状況は、次のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額	上期執行額	割合
用水供給事業収益	2,327,182千円	482,833千円	20.7%
用水供給事業費用	2,045,695千円	282,493千円	13.8%

(2) 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額	上期執行額	割合
資本的収入	7,561,678千円	1,246,175千円	16.5%
資本的支出	8,459,646千円	1,262,755千円	14.9%

(3) 令和4年度予算繰越

区 分	予 算 額	上期執行額	割合
資本的収入	396,808千円	34,379千円	8.7%
資本的支出	397,212千円	0千円	0.0%

[備 考]

一時借入金残高 640,000,000円 (令和5年9月30日現在)

企業債未償還残高 14,250,702,285円 (令和5年9月30日現在)

I 令和4年度石狩西部広域水道企業団水道用水供給事業決算の概要

本年度の水道用水供給事業は、用水供給開始10年次目として、安全で安心な水を安定的に供給するため、現有施設の適切な維持管理等を実施するとともに、第2期創設事業の6年次目として、浄水処理施設、札幌ポンプ場・分水施設及び送水管の新設工事等を行った。

なお、令和4年度決算の概要は、以下のとおりである。

1 予算の執行

(1) 収益的収入及び支出

収入では、

予算額 円	決算額 円	予算額に対する増減△ 円	収入率 %
2,212,883,000	2,078,293,810	△ 134,589,190	93.9

支出では、

予算額 円	決算額 円	不 用 額 円	執行率 %
2,054,682,000	1,899,425,147	155,256,853	92.4

となり、収益的収入支出差引において、予定残額158,201,000円に対し、決算では178,868,663円の残額で、差引20,667,663円の好転となった。

(2) 資本的収入及び支出

収入では、

予算額 円	決算額 円	予算額に対する増減△ 円	収入率 %
5,662,717,000	3,619,391,000	△ 2,043,326,000	63.9

支出では、

予算額 円	決算額 円	翌年度繰越額 円	不 用 額 円	執行率 %
6,584,415,000	4,456,122,929	397,212,000	1,731,080,071	67.7

となった。

2 建設改良事業の概況

建設改良費の総額は、3,610,387,379円で、この内容は、

創設事業費 3,576,970,190円

固定資産取得費 24,337,555円

支払利息 9,079,634円

となった。

3 業務の概況

供給水量等については、

区 分	業 務 量
年 間 基 本 (有 収) 水 量	9,035,210 ^m ³
年 間 供 給 水 量	7,874,835
1 日 最 大 供 給 水 量	23,737
1 日 平 均 供 給 水 量	21,575

となった。